

# 船舶事故等調査報告書（軽微）

|   |          |     |     |
|---|----------|-----|-----|
| 1 | 船舶事故     | 計   | 37件 |
| 2 | 船舶インシデント | 計   | 9件  |
|   |          | 合 計 | 46件 |

平成23年6月24日

運輸安全委員会

## 船舶事故等調査報告書（軽微）一覧

### （函館事務所）

- 1 貨物船 DAGGER 衝突（防波堤）
- 2 漁船第二十三魁丸乗組員負傷

### （仙台事務所）

- 3 漁船第二善進丸運航阻害
- 4 水上オートバイイセキ乗組員負傷

### （横浜事務所）

- 5 漁業実習船薩摩青雲丸実習生負傷
- 6 旅客船第二十八鳥羽丸衝突（護岸）
- 7 漁船第五安德丸運航阻害
- 8 漁船宝照丸火災
- 9 モーターボート里美号乗揚
- 10 漁船第一高栄丸衝突（岸壁）
- 11 液体化学薬品ばら積船明和丸貨物船新美咲衝突
- 12 貨物船 JIN MAN YANG 運航不能（機関損傷）
- 13 ケミカルタンカーTOWDAH HANA 座洲
- 14 貨物船富士丸乗揚
- 15 漁船第五十八共徳丸漁船第五十一石田丸衝突
- 16 貨物船 CLIPPER IZUMO 座洲
- 17 貨客船おがさわら丸旅客負傷
- 18 引船早瀬丸海底地盤改良船第50光号漁船西宝丸衝突

### （神戸事務所）

- 19 貨物船松星丸乗揚

- 20 砂利石材等運搬船第十八大洋丸乗揚

- 21 砂利採取運搬船第二津乃峰丸乗揚

### （広島事務所）

- 22 貨物船第八三榮丸乗揚
- 23 貨物船第三吉招丸衝突（灯浮標）
- 24 貨物船海光丸衝突（灯浮標）
- 25 旅客船KOGANE衝突（栈橋）
- 26 漁船第二彦丸衝突（防波堤）
- 27 貨物船加寿賀丸衝突（岸壁）
- 28 作業船かいりく2号作業船戎丸衝突
- 29 モーターボート得津丸衝突（かき筏）

### （門司事務所）

- 30 貨物船第一平成丸乗揚
- 31 漁船第一網代丸乗揚
- 32 貨物船第参拾旭洋丸乗揚
- 33 漁船第十六昭丸運航不能（機関損傷）
- 34 貨物船第十八正洋丸乗揚
- 35 貨物船第七松寿丸衝突（灯標）

### （長崎事務所）

- 36 旅客船ふえにつくす運航不能（燃料不足）
- 37 漁船第五十二昭徳丸運航不能（機関損傷）
- 38 押船第一福江丸土運船B-12乗揚

- 39 モーターボート美美Ⅷモーターボート山口丸衝突
- 40 モーターボートカシオペアⅡ乗揚
- 41 砂利運搬船力栄乗揚

(那覇事務所)

- 42 プレジャーボート海修丸乗揚
- 43 引船第三さち丸運航不能（機関損傷）
- 44 貨物船隆山丸衝突（岸壁）
- 45 漁船幸源丸乗揚
- 46 貨物船ふじき衝突（岸壁）

船舶事故等調査報告書

平成23年5月26日

運輸安全委員会（海事専門部会）議決

|            |   |   |
|------------|---|---|
| 事故等番号      | 2011横第9号  |   |
| 事故等種類      | 旅客負傷  |   |
| 発生日時       | 平成23年1月16日（日） 04時55分ごろ  |   |
| 発生場所       | 東京都八丈町八丈島南南東方沖<br>八丈島灯台から真方位159°60海里付近<br>(概位 北緯32°8.8′ 東経140°16.0′)  |   |
| 事故等調査の経過   | 平成23年1月17日、本事故の調査を担当する主管調査官（横浜事務所）を指名した。<br>原因関係者から意見聴取を行った。  |   |
| 事実情報       | <p>船種船名、総トン数 貨客船 おがさわら丸、6,700トン</p> <p>船舶番号、船舶所有者等 135861、小笠原海運株式会社、独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構</p>   |   |
| 乗組員等に関する情報 | 船長、一級海技士（航海）  |   |
| 死傷者等       | 軽傷 3人（旅客）   |   |
| 損傷         | 舷窓ガラス1枚破損   |   |
| 事故等の経過     | <p>本船は、船長ほか23人が乗り組み、旅客407人を乗せ、貨物約100tを積み、速力約18.5ノットで八丈島南南東方沖を北北西進中、平成23年1月16日04時55分ごろ、打ち上げた波の衝撃で船尾部左舷側の客室の舷窓ガラスが破損し、飛散したガラス片により二段ベッドで就寝中の旅客3人が切り傷を負った。</p> <p>負傷者は、旅客として乗船していた医師により治療された。</p> |   |
| 気象・海象      | <p>気象：天気 曇り、風向 西北西、風力 10、波高 約6m</p> <p>東京都伊豆諸島南部に波浪警報、強風注意報発表中</p>  |   |
| その他の事項     | <p>本船の横揺れ角度は、本事故当時、約25°～30°であった。</p> <p>破損した舷窓ガラスは、海面上約7.5mの高さにあり、厚さ10mmの長方形（四隅丸切り込み型、寸法：770mm×570mm）であった。</p>  |   |
| 分析         | 乗組員等の関与<br>船体・機関等の関与<br>気象・海象の関与<br>判明した事項の解析   | <p>なし</p> <p>なし</p> <p>あり</p> <p>本船は、八丈島南南東方沖を航行中、打ち上げた波の衝撃により客室の舷窓ガラスが破損し、飛散したガラス片で旅客が切り傷を負ったものと考えられる。</p> |
| 原因         | <p>本事故は、夜間、本船が、八丈島南南東方沖を航行中、打ち上げた波の衝撃により客室の舷窓ガラスが破損したため、飛散したガラス片が旅客に当たったことにより発生したものと考えられる。</p>  |   |